

# Lesson 10 ブラシとシンボルを使った作業

完成例



CD-ROM ▶ Lesson10

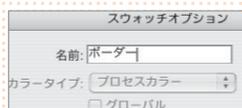
Illustratorには4種類のバラエティに富んだブラシがあります。ブラシでペイントやパスの描画を行うと、多様な表現を作成することができます。また、オリジナルのブラシを作成して登録することもできます。シンボルを使うと、登録した図形をアートワーク上にかんたんに配置できます。このレッスンでは架空のデザインチームのフライヤーを作成しながら、前半でブラシの使い方を、後半でシンボルの使い方を学んでいきます。

## ▶ レッスン項目

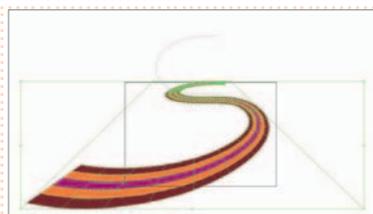
### A カリグラフィブラシを使って描画



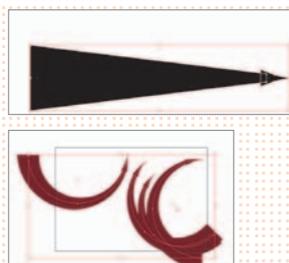
### B パターンブラシを作成する



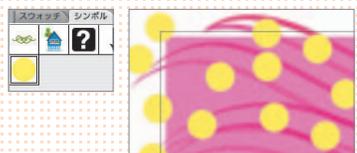
### C ブラシの彩色とアピアランスの分割



### D アートブラシの作成と使用



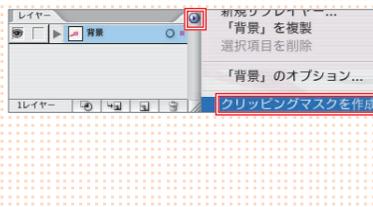
### E シンボルの作成とインスタンスの適用



### F シンボルの更新

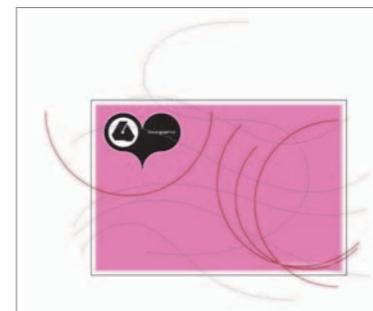


### G レイヤーを結合、調整



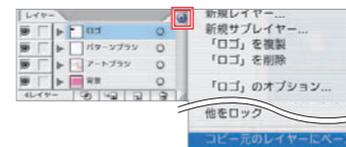
## レッスンを始める前に

1 「10\_start.ai」は、4つのレイヤーに分かれていてアートワークの目安となるガイドが設定されています。Illustratorを起動し、[ファイル 開く...] を選びます。「Illustrator CS2 デザインスクール」「Lesson10」フォルダ「10\_start.ai」を選択し、[開く] をクリックします。[ファイル 別名で保存...] を選び、保存先を指定します。ファイル名を「デザインフライヤー」と入力し、「OK」をクリックします。



ファイルを開く

2 [レイヤー]パレットを確認します。[レイヤー]パレットが表示されていない場合は[ウィンドウ レイヤー]を選びます。パレット右上にある三角形のマークをクリックし、[パレットメニュー] を表示させます。[コピー元のレイヤーにペースト]にチェックが付いていないことを確認します。チェックがある場合はクリックしてチェックを外します。

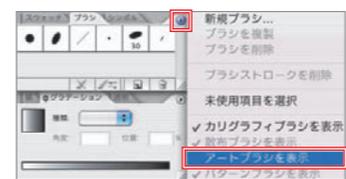


[レイヤー]パレットのメニューを確認

3 最初にカリグラフィブラシを使って描画していきます。まず「背景」レイヤー以外のレイヤーを非表示にします。[レイヤー]パレットの「背景」レイヤーの表示コラムを[Alt]([option])を押しながらクリックし、「背景」レイヤーをクリックしてアクティブにします。



4 [ブラシ]パレットの右上にある三角形のマークをクリックし、[パレットメニュー] を表示させます。[ブラシ]パレットには「カリグラフィブラシ」のみを表示させたいので、[アートブラシを表示]に付いているチェックをクリックして外します。



[アートブラシを表示]に付いているチェックを外す

## 👉 要点ピックアップ

**ブラシパレット**

- A [ブラシ]パレットメニューを表示する
- B. ブラシストロークを削除
- C. 選択中のオブジェクト [option]
- D. 新規ブラシ
- E. ブラシを削除

**MEMO**  
完成したアートワークを参照するには「10\_end.ai」を選択し、[開く] をクリックします。

**MEMO**  
このレッスンではガイドを点線に設定してあります。ガイドの設定は [Illustrator 環境設定 ガイド・グリッド...] の [ガイド] セクションで変更できます。

**MEMO**  
アートワークには4つのレイヤーがあります。表示コラム(目のマーク)を次々にクリックして確認してみましょう。「背景」レイヤーに配置されている長方形はロックされています。

**MEMO**  
グレーの文字で表示されている「パターンブラシ」や「散布ブラシ」は、現在 [ブラシ] パレットにそれらの種類のブラシが存在していないことを示します。

Lesson 1 • Lesson 2 • Lesson 3 • Lesson 4 • Lesson 5 • Lesson 6 • Lesson 7 • Lesson 8 • Lesson 9 • Lesson 10 • Lesson 11 • Lesson 12 • Lesson 13 • Lesson 14